

静岡県牧之原市をサーフィンで盛り上げる ～将来のプロモーション戦略立案のために～

静岡産業大学 住田ゼミ

幹事:河野 真輝

発表者:福井 考介

牧之原市 移住への取り組み - *Shizufornia -*

Makinohara City

『シズフォルニア』

子育て

待機児童なし、子供医療費無料

住まい

空き家バンク、助成金、子育て家族定住奨励金

教育

体験を通して地域の愛着形成

仕事

企業成長戦略推進事業、中小企業へのサポート

牧之原とサーフィン

- 東京五輪のサーフィン種目の合宿地として誘致
- 人工施設「ウェイブプール構想」の発表
- 静波海岸はサーフィンのメッカ
- 市内にはサーフィン用具のレンタルショップもある

牧之原市の課題

- 課題を明らかにするためにインタビューを実施
 - 牧之原市 産業経済部5名
- 内容
 - 牧之原市の現状について
 - 沿岸部活性化計画について
 - 牧之原市のサーフィンの現状について

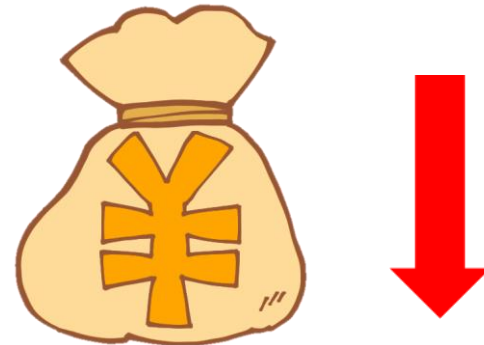
沿岸部活性化計画に至った経緯

主な問題を引き起こした理由として

人口
流出



地価
下落

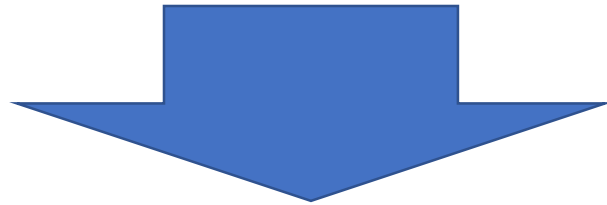


具体的には

- 「かつて一夏で170万人を誇った静波海水浴場が2017年度は32.5万人に減少」
- 「さがらサンビーチと合わせても50万人を割り込んだ」
- 「東日本大震災後は海離れが際立つ」

東日本大震災の影響

津波 ⇒ 浸水区域が市の4割



内陸部の周辺市町に転移

牧之原市として...

- 沿岸部を賑わいのある場所へ
- 人と人をつなぐ場所へ

沿岸部活性化計画

計画概要

- コンセプト:「わっしょい！まきのはら。未来へつなごう波の音」
- 計画期間:平成27年度から平成34年度まで
- 基本方針:
 - (1)人と海をつなぐ～各海岸が持つ地域活性資源の活用～
 - (2)海岸と海岸をつなぐ～沿岸部の連携～
 - (3)海と山をつなぐ～内陸部との連携～
 - (4)牧之原市と周辺をつなぐ～市内外への情報発信～

具体例

静波海岸

鹿島・片浜
海岸

相良・須々木
海岸

地頭方海岸

スポーツの海

景観の海

文化の海

アクティビティ
の海

ボランティア団体、マリンスポーツ団体、観光協会、商工会、
体育協会などが計画を実施

沿岸部の活性化に向けた民間団体の動き

| 年月日 | 内容 |
|----------|--|
| H29.4/1 | 「相良沿岸部活性化推進委員会」設立 |
| H29.5/5 | 「はだしフェスティバル」開催（静波海岸） 主催：はだしフェスティバル実行委員会（体育協会、観光協会） |
| H29.6/11 | 「まきのはらマキティー・カヤック・フィッシング・ジャパンカップ2017」開催（相良港周辺） 主催：牧之原市商工会 産業活性化委員会 |
| H29.7/1 | 「キッズサーフィンスクールin静波」開催（静波海岸） 主催：（一社）日本サーフィン連盟 |

（産業経済部観光交通課）

はだしフェスティバル

場所・・・静波海岸

対象・・・小中学生

目的・・・

- ①地元の子どもたちに、昔ながらの海遊びやビーチスポーツを通じて、大自然や故郷の海を愛する若者に育てること
- ②ビーチスポーツを活かし、海岸の賑わいを取り戻すこと
- ③郷土愛を深めること

内容・・・ビーチフラッグス、ビーチサンダル飛ばし、砂の造形、宝探し、ビーチドッジボール等



静岡新聞インターネット版より引用(<http://www.at-s.com/news/article/local/central/356151.html>)

- 牧之原市職員のインタビューより、イベントはゆっくりではあるが、地域に受け入れられつつある。市役所としてはこの機に乗って、サーフィンをより普及させたい。そのためには、効果的なプロモーションが必要だと考えている。

効果的なプロモーションをするにはどうしたらいいのだろうか？

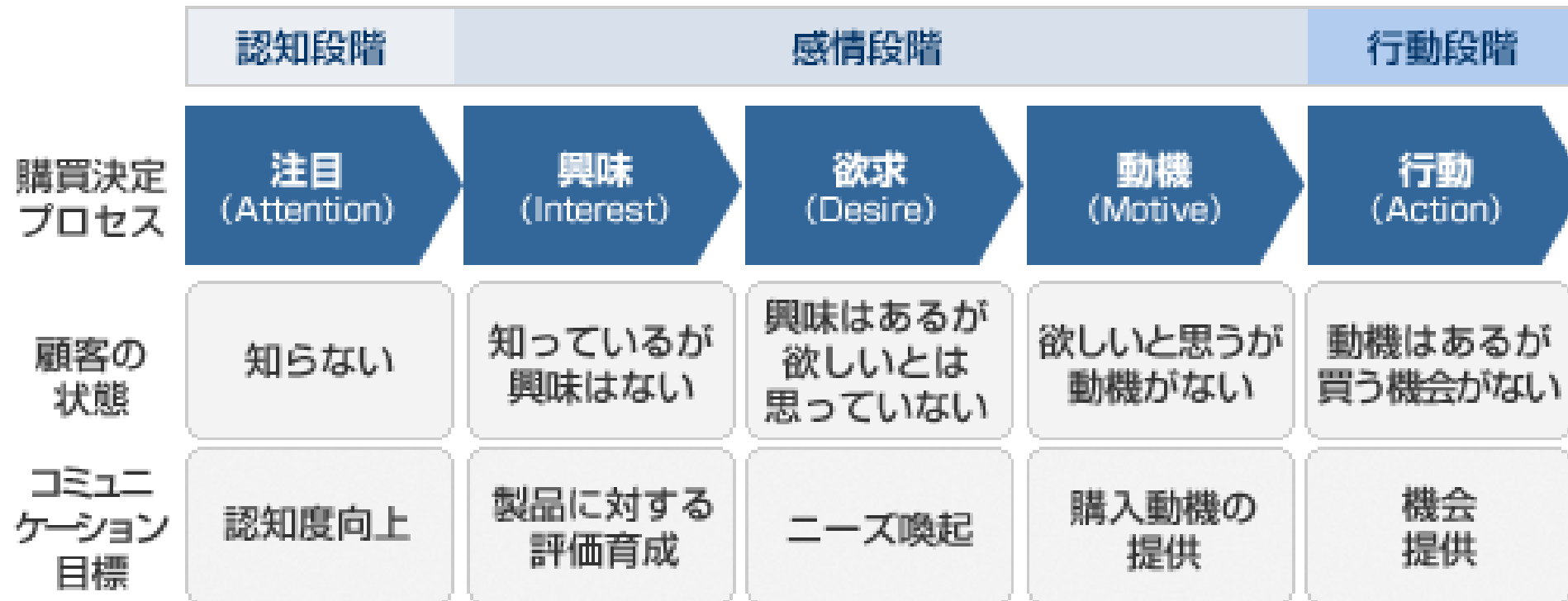


目的

牧之原市をサーフィンで盛り上げるためのプロモーション戦略の基礎的資料を作成すること

AIDMAモデルの利用

購買決定プロセス「AIDMA」に応じたコミュニケーション目標



<http://copyrighting.xyz/wp-content/uploads/2014/11/AIDMA.gif>より引用

認知と関心のマトリクス

| | | 関心の有無 | |
|-------|---|--------------------|----------------------|
| | | 低 | 高 |
| 認知の有無 | 低 | どんなアプローチにも反応を示さない層 | 関心はあるが、情報を持っていない層 |
| | 高 | 情報はあるが、何ら関心を示さない層 | アプローチしなくても、サーフィンを行う層 |

つまり、

ターゲットを絞り、効果的なプロモーションを行う必要がある

そのためにはどのようなプロモーションが人の関心を高めるのかを知る必要がある

具体的には効果的なプロモーションの要素を知る必要がある

プロモーションの要素を調べる分析が
内容分析！！

内容分析の概要

- 対象：宮崎県日向市のプロモーション動画「Netsurfer becomes real surfer」
- 方法：Gee(2009)がNFLのプロモーションビデオを分析する際に利用した方法を参考に、動画の中でサーフィンの魅力が表現されているシーンを抜き出した
- その後、抜き出したシーンの中でどのような要素がサーフィンの魅力を表現しているのかを考えた

NET SURFER
becomes
.....
REAL SURFER



動画（宮崎県日向市の例）

- 目的

日向市の食や文化などを全国に発信し、交流人口や移住者を増加させる取り組みをPRするため。

- 再生回数

約830,000回

YouTubeコメントをのぞいてみると...

- お倉ヶ浜海水浴場素敵ですね。👏
- GOOD! 行政臭さをブレイクスルーした良い作品が出てきましたね!
- 日向に行きたくなりました
- 宮崎離れて3年経つけど宮崎帰りたいていつつも思う

結 果

内容分析1

日向市の現状

- 市の人口約6万人 →都会の喧騒を離れる
- 温暖な気候 →住みやすい
- 山地が市の面積の半分を占める →自然が豊か
- 海が有名 →サーフィンするのに適している
- 台風の影響を受けやすい →良い波が生まれる
- 製造業が盛ん →働き口がある

しかし！！

何ら特徴のないものも
視点を変えることで
「価値」を生み出すことができる。

- 都会の喧騒を離れる
- 住みやすい
- 自然が豊か

快楽性

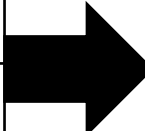
- サーフィンするのに適している
- 良い波が生まれる

サーフィンの
実用性

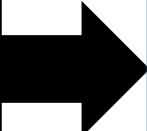
- 働き口がある

経済性

| |
|-----------------|
| 市の人口約6万人 |
| 温暖な気候 |
| 山地が市の面積の約半分を占める |
| 海が有名 |
| 台風の影響を受けやすい |
| 製造業が盛ん |



| | |
|----------------|---------------|
| 都会の喧騒を離れる | 快楽性 |
| 住みやすい | |
| 自然が豊か | |
| サーフィンするのに適している | サーフィンの 実用性 |
| 良い波が生まれる | |
| 働き口がある | 経済性 |



ネットサーファーが
リアルサーファー
になれる場所

牧之原市の現状

内容分析2

牧之原市の現状

- 市の人口約4万6千人 →都会の喧騒を離れる
- 温暖な気候 →住みやすい
- 山地が特色(牧之原台地) →自然が豊か
- 穏やかな波 →サーフィンの普及に向いている
- 海が有名 →サーフィンするのに適している
- 製造業が盛ん →働き口がある
- 農業(お茶)が盛ん →働き口がある

- 都会の喧騒を離れる
- 住みやすい
- 自然が豊か

- サーフィンの普及に向いている
- サーフィンするのに適している

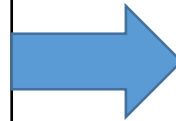
- 働き口がある

快楽性

サーフィンの
実用性

経済性

| |
|--------------|
| 市の人口約4万6千人 |
| 温暖な気候 |
| 山地が特色(牧之原台地) |
| 穏やかな波 |
| 海が有名 |
| 製造業が盛ん |
| 農業(お茶)が盛ん |



| | |
|----------------|-----------|
| 都会の喧騒を離れる | 快楽性 |
| 住みやすい | |
| 自然が豊か | |
| サーフィンの普及向いている | サーフィンの実用性 |
| サーフィンするのに適している | |
| 働き口がある | 経済性 |



関心の有無

低

高

低

どんなアプローチにも
反応を示さない層

関心はあるが、
情報を持っていない層

高

情報はあがるが、
何ら関心を示さない層

アプローチしなくても、
サーフィンを行う層

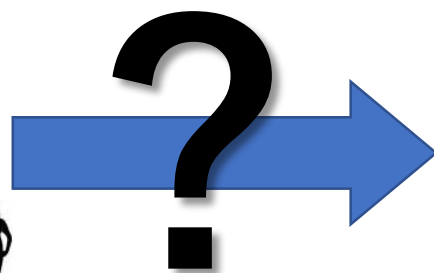
認知の有無



情報はあるが、関心がない層に向けて？の中身を埋めていかなければいけない。



今後牧之原市がすべきこと



牧之原市民

| | |
|------------------------|--------------------------|
| どんなアプローチにも 反応を示さない層 | 関心はあるが、 情報を持っていない層 |
| 情報はあがるが、 何ら関心を示さない層 | アプローチしなくても、 サーフィンを行う層 |

静岡産業大学 住田ゼミメンバー

河野 真輝

福井 考介

朝比奈 秀人

伊藤 静弥

加藤 広樹

實石 裕也

杉本 幸大

杉本 未来登

高岩 佑季

藤岡 悠馬

安池 和希